

**第50号 記念特別号 会報 記事一覧と「私のおすすめ記事」**

巻頭言:

会報 50号記念特集号発行に当たって

WaQuAC-Net 代表 山本敬子

会報は多くの会員の皆様に執筆をお願いし、事務局の鎗内と山本で交互に編集を担当して発行してきました。おかげさまで今号は50回目の発行となります。よく続いたなと我ながら感慨深いものがあります。そこで特別記念号として WaQuAC-Net の足跡を振り返ってみようと、1号から49号(+特別号)までの内容をまとめて掲載することにしました。

最初の発行は WaQuAC-Net 設立と同じ2008年12月です。それから2021年9月の50号までほぼ3か月に1回のペースで発行してきました。

WaQuAC-Net の会報は主に活動報告と会員紹介そして主要活動である会員の水道に関する質問とそれに会員の専門家や経験者が答えるという Q&A で構成されていますので、今回の50号特集号を見ると13年弱の WaQuAC-Net の活動がすべてわかります。

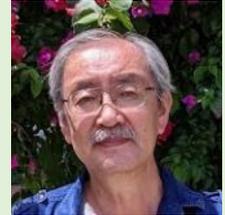
加えて初期メンバーに全号の中から各自の“一押し記事”を書いてもらいましたので楽しく読める構成になっています。この機会に今までの活動を振り返り、次へ進むエネルギーを得たいものです。新型コロナウイルス渦で行動が制限され、やむなく始めたオンラインによるセミナーですが、世界中どこに住んでいても簡単に参加できるという素晴らしさに気づかされました。

いま、世界の水を取り巻く状況は地球温暖化、感染症の蔓延、各地に広がる政情不安などでより厳しくなっています。

WaQuAC-Net は小さな活動ですが、アジア・アフリカの人々が安全な水を、日常の中で、当たり前に見えるようになる事を目指して、ネットや会報を通してお互いに学びあう場であり続けたいと思います。

私のオススメ記事 笹山弘さん**「災害から水道を守る」特集**

(第14号、2012年5月)

#東日本大震災、#タイ洪水、
#水道施設、#復興

この特集は、その前年に起きた東日本大震災とタイを襲った大洪水に対する水道の被害と再建について、タイ MWA から人を迎えて各地で事例発表、意見交換等の活動をした記録です。当時私はベトナムに赴任中でしたが、一時帰国していたため参加しました。震災時はベトナムにいたため詳細がわからず、この活動で被災地を訪れ、災害の爪痕がくっきり残る風景に暗澹たる思いになりましたが、すでに始まっていた復興事業が、今も強く印象に残っています。

私のオススメ記事 亀海 泰子さん**「Q&A 特集:地下水が高い所の漏水探知法」**

(第40号、2019年3月)

#Q&A 特集、#漏水探知、
#専門家からの適切な答え

WaQuAC-Net の重要な活動の一つとして質問コーナーに専門家が答えるというものがあります。これまで多くの蓄積があって、ずいぶん役にたってきたのではとの自負があります。

中でもこの漏水探知の特集は、複数の専門家がそれぞれの経験と知識から回答を寄せて下さって、厚い専門家陣と高い能力に WaQuAC-Net の力を見た感がありました。

世界中の皆さんのちょっとした疑問に答えていける WaQuAC-Net でありたいですね。

私のオススメ記事 浅見真理さん
[「特別インタビュー エクソンチャン氏」](#)
 (第 42 号、2019 年 9 月)



このように知見が蓄積されて、日々のご尽力に本当に敬服します！

特に 42 号の鎗内さんのエクソンチャンさんへのインタビューなど、WaQuAC-Net の人のつながりの大切さと素晴らしさを感じます。

私のオススメ記事 尾崎 昇さん
[笹山さん「ベトナム中部プロジェクトの地へ里帰り」](#)



(第 42 号、2019 年 9 月)
 #再訪、#HueWACO、#ベトナムコーヒー

ベトナムコーヒーが好きで、記事で触れられていた「エッグコーヒー」が気になり、その後訪れた横浜で発見し迷わず店に飛び込んだ、というのがこの記事の思い出です。そんな本筋に全く関係の無いことだけではなく、関わったプロジェクトの地を再訪し、カウンターパートと思い出を語るのが「いいなあ」と懂れます。

私のオススメ記事 山本 敬子
[「座談会：ポンプの適正な運転と電力消費量削減」](#)



(第 23 号、2014 年 12 月)
 #予防的メンテナンス、
 #メーターの集約型設置、#戦略的モニタリング、

この座談会は、地味ですが JICA の第 3 回アジア水道事業幹部フォーラムで発表された海外の事例から絞り込んで、浄水場での電力消費量を抑えるために、どのようなポンプ運転をすべきなのか具体的に話し合われています。また、その続きの「機材のメンテナンスの視点から調達を考える」という勉強会については 25 号に掲載しています。WaQuAC-Net らしい活動と思います。

緊急座談会「巨大地震による水道施設の被害と災害支援～東日本大震災の現場から～」

(第 10 号、2011 年 4 月)
 #経験者を入れたチーム派遣、#水道人の使命、
 #地方都市の技術者不足、#被災弱者
 座談会は、東日本大震災が 2011 年 3 月 11 日に発生してからわずか 1 か月後の 4 月 14 日、横浜市水道局 3

名、さいたま市水道局 3 名、日本水道協会 2 名の実地に現地支援に入った人、本局でサポートを行った人達をゲストに開かれました。生々しい現場の状況や支援体制について夕食も食わずに 3 時間にわたって話し合わせ、日本の水道関係者の結束と機動力が伝わる記事でした。

私のオススメ記事 小野好信さん
[「イベント：横浜開港 150 周年記念」](#)



(第 4 号、2009 年 10 月)
 #安全な水を世界に
 #水道水を蛇口から直接飲める水安全宣言
 #先輩の志と熱意を次代に繋ぐ

初期の会報第 4 号に大先輩が投稿した記事を見つけました。記事中の三竹さん、投稿者の井出さんには水道局と横浜ウォーター(株)と一緒に仕事をさせていただき大変お世話になりました。お二人とも強い志と熱意をもって横浜の国際活動をけん引してきた方です。残念ながら二人ともお亡くなりになられ、今はアドバイスを受けることは叶いませんが、彼らの志と熱意を引き継ぎ頑張らなければならないと改めて心に刻みました。

私のオススメ記事 鎗内 美奈
[「スタディーツアー@ミャンマー報告」](#)



(第 44 号、2020 年 3 月)
 #専門家、#現地での交流

WaQuAC-NET で初めて海外のスタディーツアーを実施した報告です。当時私が赴任していたミャンマーに、皆さんに来ていただきました。いつもはメール等でのやり取りが中心のみなさんと現地で顔を合わせ、施設や水道事業の現場の状況について、それぞれの専門・ご経験を踏まえて意見交換をさせていただくのはとても勉強になりました。

「MWA 水源に発生する藻類調査とワークショップの報告」

(18 号、2013 年 7 月)
 #タイムリーな水源調査派遣、#藻類同定とセミナー
 タイ MWA(首都圏水道公社)とは、2012 年の MOU の締結以前から水質分野を中心に交流をしていましたが、2013 年の藻類調査は、横浜市水道局の協力を得て MWA で大きな課題となっていた藻類が大発生したタイミングで専門家を現地に派遣、共同で水源調査をし、MWA の水質職員とワークショップで藻類の同定をしました。

第 1 号～49 号 会報 記事一覧

会報・発行年月	記事タイトル
第 1 号 2008 年 12 月	ネットワーク活動の呼びかけ
	海外メンバー紹介 ～カンボジア～
	仲間からの意見: 亀海
	Q&A: 給水管から小さな生物が?!
第 2 号 2009 年 2 月	ネットワーク活動の開始
	ラオスへの専門家赴任: 石川
	海外メンバー紹介 ～ラオス～: 川島
	ラオスからの現況報告: 鶴飼
	ラオスからの現況報告: 大越
	Q&A: 地下水のヒ素汚染が問題になっていますが、表流水を使っている水道では問題ないですか?!
第 3 号 2009 年 5 月	小さな民間参加の大きな第一歩: 中島
	イベント: 第 5 回世界水フォーラム: 三竹
	海外メンバー紹介: ベトナム、フエ省水道公社(COWASU): 笹山
	Q&A: 凝集剤を、硫酸アルミニウムから PAC(ポリ塩化アルミニウム)に変えると、どんな利点がありますか?
第 4 号 2009 年 10 月	イベント: 横浜開港 150 周年記念
	海外メンバー紹介: タイ、首都圏水道公社(MWA)
	Q&A: 浄水場の沈殿池に藻類はどのように生息し、処理過程にどのような影響を及ぼすのでしょうか
第 5 号 2010 年 1 月	第 1 回ミニツド報告: ヒ素汚染の問題は今どうなっている?
	九州支部たちあげ
	メンバー紹介: 堀江
	Q&A: 水道の消毒剤として二酸化塩素を使うメリットが多いと聞きましたがご意見をお聞かせください。
第 6 号 2010 年 5 月	ミニツド 2 報告: 草の根レベルの強み
	タミナケの NGO 談義
	アジア地域上水道幹部フォーラム
	メンバー紹介: 森一
	【イベント紹介】笹山、和田、鎗内壮行会
	中小企業による海外水ビジネスについて: 赤石
	Q&A: 原水に石灰成分が多いのですが、生物浄化法で除去できるのでしょうか。
第 7 号 2010 年 8 月	海外報告その 1 スーダン水供給人材育成プロジェクト: 上村
	WaterLinks Forum ～マニラ～: 笹山
	メンバー紹介: 大肯(オオサキ)精密株式会社 大崎 和夫
	【イベント紹介】ベトナムの Tam 歓迎会

	インタビュー: ラオスのミミ
	会員紹介: 竹中
	第 2 回 九州支部総会
	初めての途上国—シエムリアップ訪問記: 掛川
	海外報告 2. ベトナム中部都市上水道事業体能力開発プロジェクト: 鎗内
	Q&A: 原水用導水路で発生する水草の管理・対策とオオミズオオバコの除去のための薬品は?
第 8 号 2010 年 12 月	ミニツド 3 報告: 東南アジアのクリプトスポリジウム～木村憲司さんに聞く～
	中小「水」企業の東南アジア進出のための情報共有セミナー@福岡
	メンバー紹介: ポリビアの水道: JICA シニア ボランティア 牧野
	海外報告: ベトナム地方水道の現状: 笹山
	WaQuAC 新メンバー紹介: 土岐
	Q&A: 塩素ガスから次亜塩素酸ナトリウムに変更したいと考えています。日本の知見から以下のことを教えてください。 1) 塩素ガスと次亜塩素酸ナトリウムの水道消毒剤としての比較。 2) 市販次亜塩素酸ナトリウムと電気分解による自家製造の次亜塩素酸ナトリウムの比較。
第 9 号 2011 年 1 月	ミニツド 4 報告: 漏水対策と安全な水道管内の濁質の研究紹介: Ma Noravin
	こんにちは メンバー ～MWA～
	専門家派遣報告 PPWSA、MWA: 佐々木
	新会員紹介: Ms. Tith Linda (カンボジア)
	Q&A: 2) 市販次亜塩素酸ナトリウムと電気分解による自家製造の次亜塩素酸ナトリウムの比較。
第 10 号 2011 年 4 月	WaQuAC-NET 緊急座談会
	巨大地震による水道施設の被害と災害支援 ～東日本大震災の現場から～:
	仙台市の水道 被災から復旧へ: 渡部
	近況報告: 小田島(岩手県北上市水道部)
	Q&A: ポリエチレン管(PE)の耐震性
第 11 号 2011 年 6 月	ミニツド 5 報告: 水道と放射能汚染
	海外報告 1. ブータンの水道事情: 北原
	海外報告 2. プロジェクト 2 年目を迎えて:
	東南アジアにおける PC タンク建設を目指して: 横山
	メンバー紹介: 坂本
	Q&A: 古い配水本管や屋内給水管をきれいにするためのエアー洗浄方法

第 12 号 2011 年 11 月	東日本大震災 被災地の状況: 有村 7ヶ月後の被災地へ: 山本	Q&A: 給水地区の一部の蛇口の水から 黒い小さな粒子が出ました。なぜ蛇口の の水質が変わったのか助言をお願いします す。	
	JICA 第 2 回アジア地域 水道事業幹部 フォーラム: 課題解決のための対話と連携 フォーラムこぼれ話その 1. ラオス研修員、 新旧: 下村		
	フォーラムこぼれ話 その 2. 横浜市とベトナム フエの連携: 和田		
	フォーラムこぼれ話 その 3. 足軽会「思い 出横丁」で一夜: 佐々木		
	第 3 回 九州支部総会: 中島		
	【海外報告】ベトナム プロジェクト報告 研修コースが始まりました		
	会員インタビュー 元ミャンマー専門家長塩 WaQuAC Net 名刺を作成しました		
	新会員インタビュー: Nirmala(インドネシ ア)		
	ポリビア人水プロジェクト関係者 3 名が来 日		
	Q&A: 石灰水の浄化方法は?		
第 13 号 2012 年 2 月	タイ国大洪水危機特集: MWA バンケン 浄水場の水質維持の努力と住民への対 応: Ms. Nisapas Wongpat, Mr. Somsak Passananon	第 16 号 2012 年 12 月	IWA 世界会議 in 釜山に参加して:河村
	タイ洪水被害 国際緊急援助隊報告 ~ MWAのパワーと友情と ~: 林さん		WaQuAC-NET 会員の大活躍 第 9 回 水道技術国際シンポジウムへの参加 訃報: 竹中勝信氏
	ブータンからの報告(2): 北原		MWA 技術協力・ミッション来日
	会員紹介 : Mr. Mon Tito		水道事業体の経営効率性の測定: インド ネシア Ms. Nirmala Hailinawati
	足軽会の開催		ススデイ、PPWSA から広島大学大学院 へ
	Q&A: 個体 PAC の品質検査方法		メンバー紹介: カンボジア プノンペン水道 公社 Mr. Long Naro
第 14 号 2012 年 5 月	「災害から水道を守る」特集	第 17 号 2013 年 4 月	東日本大震災から 2 年 大槌町復興のための他都市からの支援: 尾崎さんインタビュー、山本
	タイから WaQuAC-NET 活動に参加して: ニサパット・ウォンパット (MWA・タイ)		Let's Talk Algae (LETA) グループの活動 水道水のセーフティネットを考える見学会・ 講演会」参加報告: 亀海
	いつも日本で思い出す NWTTI プロジェク ト: シビライ・キプタック (MWA・タイ)		MWA 若手職員対象 生物障害に関する 横浜研修: 佐々木
	仙台市水道局との交流会と被害箇所の 視察: 笹山		MWA 研修生の歓迎会
	タイ MWA のニサパット、シビライさんの来 日: 松井 庸司(日本水道協会)		アジア地域水道事業経営人材育成セミナ ー開催
	東北大震災の被災地・石巻へ: 佐々木 ミニツド 6:準備 と 中止: 亀海		会員紹介: Dr. Chea Visoth
	会員紹介: 小野		2013 年大阪総会
第 15 号 2012 年 8 月	下村さんプロジェクトリーダーとしてラオスへ 出発	第 18 号 2013 年 7 月	新メンバー紹介: 後藤伸也
	参加させるシステムを作るシンガポールの知 恵とパワー: ~シンガポール国際水週間 (SIWW)を振り返る~: 有村		Q&A: 最近、ポンプから異音が発生。考え られる原因と対策を教えてください。
	第 4 回 九州支部総会報告		ミニツド 7 報告: MWA (タイ・首都圏水道 公社)の水源に発生する藻類調査とワーク ショップ
	MWA と MOU に署名		なんでこんなに盛り上がる!? 人材育成 に特化した地方活動 岩手紫波地区水道 協議会研究会: 有村
	ガーナ北部州村落部の安全な水の現状 と、 緩速ろ過処理導入可能性への考察坂本		NSF インターナショナル視察: 杉野 MWA 研修生の歓迎会
第 16 号 2013 年 10 月	下村さんプロジェクトリーダーとしてラオスへ 出発	第 19 号 2013 年 10 月	Q&A: 水源の富栄養化が原因で藻類が 繁殖し、ろ過障害や異臭味の発生を引き 起こすと聞きましたが、富栄養化とその水 道に与える影響、対策等について教えてく ださい。
	参加させるシステムを作るシンガポールの知 恵とパワー: ~シンガポール国際水週間 (SIWW)を振り返る~: 有村		ベトナムプロジェクト終了: 鎗内
	第 4 回 九州支部総会報告		水圧コントロールの特別研修: 中之蘆
	MWA と MOU に署名		ラオスにおける非常用給水技術支援:堀江 第 5 回九州支部総会の報告
ガーナ北部州村落部の安全な水の現状 と、 緩速ろ過処理導入可能性への考察坂本	緩速ろ過処理導入可能性への考察坂本	Q&A: ジャーテストの必要性、方法、注意 点など教えてください。	

第 20 号 2014 年 1 月	東日本大震災その後 ー再び石巻へ！
	石巻地方広域水道企業団に派遣: 館
	石巻私情: 渡部
	石巻・女川を視察して: 百間は一見にしか ず: 河村
	石巻、雄勝、大川小学校: 佐々木
	震災後、初めて被災地へ: 鎗内
	フィジーの水道とシニア海外ボランティア活 動報告: 小田
第 21 号 2014 年 5 月	Q&A: EM 菌は河川等の水質汚染の低 減に効果がありますか。
	海外レポート 1. 東ティモールの水道の現 状: 小林
	海外レポート 2. 人材育成考: 加賀田
	地域による水道技術ニーズの違い: 坂本
	第 4 回 足軽会
	タミナケの“放談” その 2
	Q&A: 漏水が多い場合対策として配水ブ ロックシステム導入が良いと聞きました。配 水ブロックシステムについて教えてください。
第 22 号 2014 年 9 月	5 周年記念アンケート結果の報告
	第 5 回 緩速・生物ろ過国際会議に参加
	第 3 回 アジア地域水道事業幹部フォー ラムの開催
	カンボジアからの留学生支援(総合水研究 所: 堀江
	菅原さんインドネシア赴任
	第 6 回 九州支部総会
	カンボジアからの留学生支援(総合水研究 所: 堀江
第 23 号 2014 年 12 月	大阪勉強会「地下水のヒ素汚染・除去」
	タイ MWA 水源生物調査の実施
	座談会(ポンプの適正運転と省エネ
	海外水道レポート「北スマトラ、インドネシ ア」: Ms. Siti Zainab Lubis, Mr. Fauzil Husni
	日本水道協会全国研究発表会の報告: 井上
	Q&A: 井戸掘削で満足する揚水量の井 戸を掘りあてましたが、ヒ素の値が 0.013mg/L でした。基準値は 0.01mg/L です。四捨五入すれば 0.01mg/L となるの で合格になるという考え方はできませんか。
	ラオス・日本水道セミナー・P2P 会議報告
第 24 号 2015 年 3 月	新会員 紹介: オイルさん (タイ、MWA)
	Q&A: 凝集剤として粉末 PAC から液体 PAC に変更する場合、仕様、耐用年数、 貯蔵、利点と欠点、粉末と比較してどち らが利益をもたらすか、教えてください。
第 25 号 2015 年 5 月	座談会 (調達とメンテナンス)
	参加報告: VietWater: 有村
	参加報告: 第 3 回国連防災世界会議: 河村
	活動報告: タイ中部地域水源調査

	会員紹介: Ms. Ngoc、ベトナム
第 26 号 2015 年 9 月	ヤンゴン市水道と JICA 専門家としての活 動: 松岡
	海外会員のインタビュー: Dr. Chea Visoth
	新会員自己紹介: 関元
	第 7 回九州支部総会報
第 27 号 2015 年 12 月	Q&A: 収水率が 50% 近くありますが、 20% くらいまで下げるにはどうすれば?
	第 2 回大阪集会報告「水道事業体の 国際協力」: 現状、課題今後の可能性
	ミニツド 8 報告: アフリカの水道アジアの水 道
	水道研究発表会 Ms. Sivilai (MWA) 発 表
	カンボジア会員アンケート
	Ms. Zainab 研修来日
	菅原さんと CP 歓迎会
	Mr. Long Naro 来日
	Q&A: 急速砂ろ過池が短時間で閉塞し たり、ろ材が度々流出してしまいます。急速 ろ過処理のろ材を選定する場合の留意点 や維持管理上の注意点を教えてください。
	佐伯さんラオスへ！インタビュー
第 28 号 2016 年 3 月	現場レポート: 小規模浄水施設による高 濁度の原水処理: 武部
	海外レポート: カンボジア・シエムリアップ: Mr. Kut Nimol
	AQUATEC2015 とオランダの水道: 有村
	新規メンバー紹介: 水分野の留学に関心 のある方々へ: 梅山
	Q&A: 最近原水に藻類が見られます。臭 気の測定を始めた方がいいのではと考 えています。測定方法を教えてください。
第 29 号 2016 年 6 月	ネパールと東北、二つの経験: 尾崎
	ザイナブさんから日本語の報告
	JICA 派遣(チュニジア)を振り返って: 中山
	シンポジウム「アジアにおける都市の水 管理」: 鎗内
	専門家派遣・PPWSA~MWA へ
	鎗内さんミャンマーへ
第 30 号 2016 年 9 月	第 6 回 SDDC 開催
	勉強会: 第 2 回 アフリカの水: 上村
	現地レポート: 熊本地震: 有村
	熊本地震・復旧情報メモ
	第 8 回九州支部総会
	プロジェクト紹介: ミャンマー国・ヤンゴン市
	新規メンバー紹介: Ms. Trang (ベトナム出 身神戸在住)
Q&A: 盗水(違法接続)がなかなか減りま せん。効果的な対策を教えてください。	

第 31 号 2016 年 12 月	タイ MWA ウアンさん研究発表会(京都)	TSS で配水管内面洗浄工法の講習 高松で ワ・ク・ワ・ク Q&A: 日本の水道の配水管内の水質汚染とその対策について教えてください		
	バンケ浄水場の藻類対策 -オーラコセイ除去のため最適薬品注入率 -			
	第 3 回 大阪集会「水道事業者の国際協力」: 杉野			
	現地レポート: スーダン国・スーダン州水公社運営・維持管理能力強化プロジェクトに参加して: 加賀田			
第 32 号 2017 年 3 月	ヤンゴ水道から MWA に研修へ!: 人的交流の機会として: 鎗内	第 36 号 2018 年 3 月 現地レポート: ルワンダでの水道支援: 桃菌 タイ・カンボジア会員交流・協力 Mr. Varich 帰国挨拶 ミャンマーの田舎体験: 鎗内 日本ハビタット協会インタビュー: 坂本 Q&A: どうすればより多くの方が水道水を飲むようになりますか?		
	現場レポート: 元赴任先であるヤンゴンを訪問して: 長塩			
	大阪広域水道企業団と MWA の交流: 林			
	ナカカメケの覆面座談会: インクレダブル・インディア			
第 33 号 2017 年 6 月	Q&A: 原水濁度が 200NTU まで上がる最も寒い時期と最も暑い時期に藻類による大問題があります。この藻類を水源から取り除く方法、浄水場での処理の方法について助言をお願いします。	第 37 号 2018 年 6 月 海外会員紹介: Ms. Ei Khain Mon: ヤンゴン市開発委員会水衛生局(ミャンマー) 丹保憲仁特別講演会に参加: 杉野 新会員自己紹介「傾斜土槽法」: 生地 特集「タイ・カンボジア会員交流の旅」 その 1. MWA セミナー、 その 2. PWA セミナー、 その 3. コンケン PWA/RTC 訪問: 山本 その 4. コンケン大学講演会とその後の活動: 石橋 その 5. バンコク梅山さんオフィス訪問 その 6. PPWSA で意見交換と生物研修: 山本 その 7. Ms. Wasana との再会: 笹山 その 8. PPWSA ラボ・フォローアップ: 亀海 Q&A: 水源の藻類を制御するために超音波技術を使うことはできますか。		
	海外会員の紹介: PPWSA: Mr. Ty			
	現地レポート: ケニアのナロック水道局での活動: 五十嵐			
	千葉県水道局の国際貢献への取組み: 東ティモール: 小林			
	石橋先生、タイ・コンケン大学へ			
	スーダンの水道幹部、日本の浄水場視察 PPWSA の Mr. Kunnarith 来日へ			
	Yoshi-Tomo Report: 相手の国の方に伝えることって何?: 小野			
	ミニツド 10 報告: 水道技術者のための財務・会計			
	Q&A: 日本には水道原水(表流水)の水質基準はありますか?			
	第 34 号 2017 年 9 月		帰国報告: ラオス MaWaSU プロジェクト: 下村	第 38 号 2018 年 9 月 カンボジアプロジェクト終了: 廣渡 会員インタビュー: Mr. MonTito: 加賀田 会員紹介: Ms. Wasana (タイ PWA) 会員紹介: Mr. Job Kangicu Fundi (ケニア) 第 10 回九州支部総会報告 ミニツド 11 報告: 第 2 回財務勉強会
2017 年 第 4 回大阪集会報告: 佐伯さん帰国報告				
第 19 回 日本水大賞を受賞 授賞式に出席して: 小野				
第 4 回 アジア幹部フォーラム参加報告: 鎗内				
第 7 回 SDDC 報告 Mr. Varich、成田に到着				
第 35 号 2017 年 12 月		JWWA 全国水道研究発表会へ	第 39 号 2018 年 12 月 川島さんの挑戦(ラオス) 菅原さんインドネシアから帰国 第 5 回大阪集会報告: タイ・MWA による洪水や濁水が水道に与える影響: 杉野 東京大学 JICA 連携留学プログラム: 守田 エクソンチャン長官記念講演会: 笹山 IWA 世界水会議、全員集合: 鎗内 第 8 回 SDDC の開催: 山本 Q&A: ろ過池の逆流洗浄方法の設定	
		水安全計画(WSP)の構築: Ms. Uan		
	海外の会員自己紹介: Mr. Fauzil Husni (インドネシア、メダン水道公社)			
	新会員紹介: 篠原			
第 36 号 2019 年 3 月	第 9 回九州支部総会の開催 下村さんを囲んで歓迎会	第 40 号 2019 年 3 月 現地レポート(ネパール): 佐伯 ネパールを再訪して: 尾寄 仙台集会報告: 山本 メンバーの近況: 石橋(タイ・コンケン) Q&A 特集: 水道管が地下水面以下にある(地下水位が高い)場所での漏水調査		

第 41 号 2019 年 6 月	海外会員紹介: Ms. Kounthy カンボジア	第 46 号 2020 年 9 月	座談会報告: 日本の水道事業者のコロナ 対策
	石巻水道の復興を見届けたい: 鎗		MWA が 2019 国際イノベーション受賞 第 12 回九州支部総会報告
	レポート ベトナム再訪: 鎗内		Q&A: 有機フッ素化合物 PFOS 及び PFOA
	ミニツド 11 報告: GIS と水道事業:堀江 世界水の日国連大学シンポジウム: 鎗内		
第 42 号 2019 年 9 月	Q&A: 導水管にゼブラガイが繁殖し、ポン プに負担がかかり異臭もします。対策は	第 47 号 2020 年 12 月	会員自己紹介: Mr.Rabindra Pokhrel ,KUKL,ネパール
	特別インタビュー: 工業手工芸省元長官 エクソンチャン氏(カンボジア): 鎗内		第 2 回 ZOOM ウェビナー「タイ・コンケン地 方コミュニティ水道改善協働プロジェクト: 石橋
	東北被災地 再訪レポート : 渡部、下村、五十嵐、山本		第 3 回 ZOOM ウェビナー「A cheap and easy way to utilize GIS using Vector Tiles」: 五十嵐
	留学生インタビュー: Ms.Khaing(ミャンマ ー)		第 7 回大阪集会「リモートでの国際協力」 東大留学生最終報告会の開催: 鎗内
	MWA バンケン浄水場視察報告: 五十嵐		Q&A: ポンプ設計の考慮事項とパラメータ
	会員近況: オランダ留学修士論文: 大野 ベトナムプロジェクトの地へ里帰り: 笹山		
第 43 号 2019 年 12 月	第 6 回大阪集会報告: 寺嶋さんの講演 留学生インタビュー: Ms. KAI(ラオス)	第 48 号 2021 年 3 月	第 4 回 Webinar 報告「MWA」クローリン ネクスト」: 笹山
	タイ MWA とディスカッション & 寄付: 佐伯		第 5 回 Webinar 報告「リモートで実施す る国際協力活動」: 小野
	JWWA 全国水道研究発表会報告: 鎗内		Q&A: 日本の雨水利用
	第 11 回九州支部総会報告: 山本	第 49 号 2021 年 6 月	会員インタビュー: 東北大学留学生 Ms. Khodseewong Sirapat: 山本
	ミニツド 13: カンボジアとスーダン: 加賀田		第 6 回 Webinar「AnSaT」MWA と共 同開催: 笹山
	研修生・留学生の紹介: Ms. Weesuda (ニックネーム Be さん)、タイ MWA、 Mr.CHENDA (PPWSA カンボジア): 山 本		熊本県立大学でエクソンチャン大臣の講 演: 鎗内
	新会員自己紹介: 国安暁子 Mr. Long Naro と再会: 山本		第 7 回 Webinar「地方小水道 3 か国の 現状」: 亀海
第 44 号 2020 年 3 月	特集: ミャンマースタディツアー報告: 加賀田 Ms. Sivilai、守田、五十嵐、山本、菅 原、有村	↓ 次ページに「Q&A 一覧」が続きます ↓	
	タイ 地方給水改善プロジェクト: 石橋		
	海外会員インタビュー: Mr. Innocent (ル ワンダ): 加賀田、五十嵐		
	新メンバー自己紹介: 木村亮太 Q&A: 海水・かん水の塩分除去方法		
「COVID- 19 パンデ ミック特別 号」 2020 年 5 月	新型 コロナウイルス 感染拡大に関する会 員アンケート結果	<p style="text-align: center;">WaQuAC-NET 会報 第 50 号 発行: 2021 年 9 月 30 日 WaQuAC-NET 事務局 連絡先: waquac_net@yahoo.co.jp (鎗内) URL: http://www.waquac.net</p> <p>今後の活動予定</p> <p>10 月 20 日 会報 51 号発行 10 月 25 日 Newsletter 50 発行 10 月 28 日 ZOOM ウェビナー大阪集会 「ネパール国の水道セクターでの 活動経験と今後の展望」 10 月 30 日 Newsletter 51 発行</p>	
	第 1 部 新型コロナウイルス パンデミックの 影響		
第 45 号 2020 年 6 月	第 2 部 WaQuAC-Net 活動に対するコメ ント、提案		
	アフリカの COVID-19 対策・支援		
	UNICEF エチオピア人道支援: 高橋逸郎		
	日本ハビタット協会ケニア支援: 篠原大作 COVID-19 で家族が離れ離れに: 廣渡博		
	私の日本生活と COVID-19 の影響: カン ボジア PPWSA、 Mr. Chenda Pharith 神奈川県海外技術研修の経験: MWA (タイ)Ms. Weesuda Chaloeythit 会員向けのフェイスブックで情報意見交換		

Q&A 一覧

1. 水質問題

1.1 水源汚染、配水管内汚染、水質基準

質問 (リンクが開きます)	キーワード	会報
ヒ素が含まれる表流水を使っている水道の問題は？	原水水質、水処理、水質基準、凝集沈澱	第 2 号
一部地域の蛇口の水から黒い小さな粒子が出てきました。その原因を調べています。	漏出、鉄・マンガン、配水管内汚染	第 15 号
井戸水の水質分析結果でヒ素の値が 0.013mg/L でした。基準値は 0.01mg/L です。四捨五入すれば 0.01mg/L となり合格にできませんか。	砒素、健康影響、水質基準	第 23 号
日本に水道水源(表流水)の水質基準はありますか	原水水質、環境基準	第 33 号
日本の配水管内水質汚染の原因と対策を教えてください	シールコート、鉄錆、酸化マンガン、消火栓洗浄、布設替、住民対策	第 35 号
導水管にゼブラガイが繁殖し、ポンプに負担がかかり、異臭を放っています。対策を教えてください。	ゼブラガイ、カワハシリガイ、管壁付着、悪臭、塩素処理、乾燥	第 41 号
最近、雨が降らず河川の水位が下がって塩水遡上が取水口まで到達し、水道の水がしょっぱいという苦情が来ています。日本の対策事例を教えてください	水源水質、塩水遡上、土堰堤、海水淡水化	第 44 号
近年話題になっている水を汚染する有機フッ素化合物 PFOS 及び PFOA について教えてください	水質管理目標設定項目、有機フッ素化合物、活性炭処理	第 46 号

1.2 生物対策

蛇口の水に小さな生物が含まれていましたが飲めますか？	漏出、水質基準、残留塩素	第 1 号
浄水場の沈殿池での藻類の影響を教えてください	藻類、水処理、水質、臭気	第 4 号
原水導水路で発生する水草の管理・対策とオオミズオオバコの除去のための薬品を教えてください。	原水、水草	第 7 号
藻類対策の SOP(Standard Operation Procedure: 標準作業手順)を作りたいのですが、事例を紹介してください。	藻類、水処理、SOP	第 16 号
水源の富栄養化とその影響と対策を教えてください	富栄養化、水処理、水源管理、高度処理	第 18 号
最近原水に藻類がみられます。臭気測定の方法を教えてください	藻類、臭気、定性、定量	第 28 号
藻類の水源からの除去法、浄水場での処理方法を教えてください。	藻類、凝集阻害、富栄養化、水強制循環、水処理	第 32 号
水源の藻類を制御するために超音波技術を使うことはできますか	藻類対策、超音波処理装置、浅い貯水池、アオコ	第 37 号

2. 水処理

2.1 薬品

凝集剤を硫酸アルミニウムから PAC(ポリ塩化アルミニウム)に替えるメリットは？	PAC、水処理	第 3 号
個体 PAC の品質検査方法を教えてください。	PAC、品質検査	第 13 号
条件が悪ければ PAC の効果がでないのですか？	PAC、急速攪拌、ジャーテスト	-
粉末 PAC から液体 PAC に替えようと思いましたがメリットを教えてください。	PAC、水処理、凝集効果、コスト、利便性	第 24 号
水道の消毒剤として二酸化塩素を使うメリットはありますか？	消毒剤、二酸化塩素、水処理、作業の安全性	第 5 号
塩素ガスと次亜塩素酸ナトリウムの水道消毒剤としての比較をお願いします。	消毒剤、水処理、コスト、安全性	第 8 号
市販の次亜塩素酸ナトリウム(NaClO)と電気分解による自家生成 NaClO の比較をお願いします。	消毒剤、水処理、コスト、安全性	第 9 号

2.2 水処理技術

原水に石灰分が多いのですが、生物浄化法で除去できますか？	緩速ろ過、軟水化	第 6 号
石灰水を浄化する小規模方法を教えてください。	石灰、硬水、軟水器、イオン交換法	第 12 号
ジャーテストの必要性、方法、注意点など教えてください。	ジャーテスト、凝集剤、pH 調整剤、凝集補助剤	第 19 号
EM 菌は河川等の水質汚染の低減に効果がありますか？	水源水質、EM 菌（有用微生物群）	第 20 号
急速ろ過池が短時間で閉塞し、ろ材が度々流出します。ろ材選の留意点や維持管理上の注意点を教えてください。	ろ過閉塞、ろ材、ろ過池洗浄、ろ材の流出	第 27 号
ろ過池の逆流洗浄方法の設定について教えてください	逆洗排水、ふるい、流量調整、ろ層厚	第 39 号

3. 配水管理・施工等

3.1 配水管・給水管・施工

配管工事の凍結工法は現場をきれいに保つ事ができますか？	凍結工法、清潔な現場、安全な水	-
ポリエチレン管（PE）の耐震性を示す実例がありますか。	PE 管、耐震性、弾力性、阪神淡路大震災	第 10 号
古い給水管内をきれいにするエアージェット洗浄方法について教えてください。	給水管、圧縮エアージェット	第 11 号
漏水対策の配水ブロックシステムについて教えてください。	漏水対策、配水システム、水圧管理、安定給水、DMA、無収水率、夜間最小流量	第 21 号
無収水率を 20% に下げるにはどのような対策がありますか？	無収水、配水量分析、DMA、水道メーター、違法接続、資機材の確保、人材育成	第 26 号
盗水の効果的対策を教えてください。	水圧増加、適切な管材、水道メーター、職員教育、モニタリング、厳罰	第 30 号
水道管が地下水水面以下にある（地下水が高い）場所での漏水調査はどうやれば良いですか？	音聴法、相関法、トレーサーガス工法、流量測定法、プール状、ボーリング確認調査、窄孔点振動測定法	第 40 号

3.2 ポンプ

ポンプから異音が発生しました。原因と対策を教えてください。	メンテナンス、キャビテーション	第 17 号
農村部において既存の水道管網内に配水ポンプを設置したいと考えています。ポンプ設計において考慮する事項とパラメータは何ですか。	設計諸元、送水ポンプ用途に合わせたポンプ選定	第 47 号

4. 事業経営

4.1 水道水の利用拡大

どうすればより多くの人々が水道水を飲むようになりますか？	安全な水、健康、継続的水質管理、衛生的な環境、啓蒙、信頼	第 36 号
------------------------------	------------------------------	------------------------

5. 水資源開発・管理

5.1 雨水利用

インドの都市に住んでいますが水道が不十分なため雨水を利用できないか考えています。日本の都市は雨水利用が盛んと聞いています。	雨水利用、再利用、施設内利用、節水、災害時対策	第 48 号
---	-------------------------	------------------------